

令和6年度

安芸高田市下水道事業会計予算書

安芸高田市下水道事業

目 次

1. 令和6年度安芸高田市下水道事業会計予算	… 1 ～ 3
予算に関する説明書	
(1) 令和6年度安芸高田市下水道事業会計予算実施計画	… 4 ～ 5
(2) 令和6年度安芸高田市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	… 6
(3) 給与費明細書	… 7 ～ 11
(4) 債務負担行為に関する調書	… 12
(5) 令和6年度安芸高田市下水道事業会計予定貸借対照表	… 14 ～ 15
(6) 注記表	… 16
(7) 令和5年度安芸高田市下水道事業会計予定損益計算書	… 17
(8) 令和6年度安芸高田市下水道事業会計予定開始貸借対照表	… 18 ～ 19
(9) 令和6年度安芸高田市下水道事業会計予算説明書	… 20 ～ 24

令和 6 年度安芸高田市下水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 6 年度安芸高田市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	排水戸数	9,686	戸
(2)	年間総排水量	2,275,079	m ³
(3)	一日平均排水量	6,233	m ³
(4)	主な建設改良事業	219,711	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入
第 1 款	事業収益	1,631,792	千円
第 1 項	営業収益	453,423	千円
第 2 項	営業外収益	1,178,368	千円
第 3 項	特別利益	1	千円
		支	出
第 1 款	事業費	1,471,310	千円
第 1 項	営業費用	1,377,916	千円
第 2 項	営業外費用	82,931	千円
第 3 項	特別損失	6,463	千円
第 4 項	予備費	4,000	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 258,760 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,030 千円、当年度分損益勘定留保資金 220,766 千円及び当年度未処分利益剰余金 36,964 千円で補填するものとする。)

	収	入
第1款 資本的収入		593,026 千円
第1項 分担金		27,200 千円
第2項 企業債		384,600 千円
第3項 補助金		181,226 千円
	支	出
第1款 資本的支出		851,786 千円
第1項 建設改良費		219,711 千円
第2項 企業債償還金		632,075 千円

第4条の2 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、当該事業年度に属する債権及び債務として整理する未収金及び未払金の金額は、それぞれ24,076千円及び55,089千円である。

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(1) 建設改良事業債

- ① 起債の目的：建設改良事業
- ② 限度額：46,200千円
- ③ 起債の方法：証書借入又は証券発行
- ④ 利率：4.0パーセント以内
- ⑤ 償還の方法：借入先の融資条件による。ただし、財政の都合により据置期間を短縮もしくは繰上償還又は、低利に借換することができる。

(2) 資本費平準化債

- ① 起債の目的：資本費平準化債
- ② 限度額：338,400千円
- ③ 起債の方法：証書借入又は証券発行
- ④ 利率：4.0パーセント以内
- ⑤ 償還の方法：借入先の融資条件による。ただし、財政の都合により据置期間を短縮もしくは繰上償還又は、低利に借換することができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 第3条予算内での各項間の流用
- (2) 第4条予算内での各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これら以外の経費の金額に流用し、または、これら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 56,012千円

(他会計からの補助金)

第9条 下水道事業の運営に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、847,121千円である。

(利益剰余金の処分)

第10条 当年度未処分利益剰余金のうち36,964千円は、次のとおり処分するものと定める

- (1) 第4条資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てんとして

36,964千円

令和6年2月22日提出

安芸高田市長 石丸伸二

予算に関する説明書

令和6年度 安芸高田市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1. 事業収益			1,631,792	
	1. 営業収益		453,423	
		1. 下水道使用料	453,423	
	2. 営業外収益		1,178,368	
		1. 補助金	775,255	
		2. 長期前受金戻入	392,483	
		3. 雑収益	10,630	
	3. 特別利益		1	
		1. 過年度損益修正益	1	

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1. 事業費			1,471,310	
	1. 営業費用		1,377,916	
		1. 管渠費	45,126	
		2. 処理場費	349,276	
		3. 浄化槽費	254,265	
		4. 総係費	104,156	
		5. 減価償却費	625,093	
	2. 営業外費用		82,931	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	67,172	
		2. 消費税及び地方消費税	1,662	
		3. 雑支出	14,097	
	3. 特別損失		6,463	
		1. 過年度損益修正損	60	
		2. その他特別損失	6,403	
	4. 予備費		4,000	
		1. 予備費	4,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1. 資本的収入			593,026	
	1. 分担金		27,200	
		1. 加入者分担金	27,200	
	2. 企業債		384,600	
		1. 企業債	384,600	
	3. 補助金		181,226	
		1. 国庫補助金	57,900	
		2. 県補助金	51,460	
		3. 他会計補助金	71,866	

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1. 資本的支出			851,786	
	1. 建設改良費		219,711	
		1. 処理場建設改良費	122,711	
		2. 管渠建設改良費	10,300	
		3. 浄化槽整備費	86,700	
	2. 企業債償還金		632,075	
		1. 企業債償還金	632,075	

令和6年度 安芸高田市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位：千円)

1 営業活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	179,263
減価償却費	625,093
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	85
賞与引当金の増減額	3,070
長期前受金戻入額	△ 392,483
支払利息	67,172
未収金の増減額 (△は増加)	19,797
未払金の増減額 (△は減少)	△ 53,429
小計	448,568
利息の支払額	△ 67,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>381,396</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産取得による支出	△ 199,734
加入者分担金	24,728
工事負担金	0
国庫補助金	52,636
県補助金	46,782
他会計補助金	65,333
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 10,255</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	384,600
企業債の償還による支出	△ 632,075
出資金による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 247,475</u>
資金増加額 (又は減少額)	123,666
資金期首残高	52,177
資金期末残高	<u>175,843</u>

給与費明細書

1. 一般職

(1) 総括

区分	職員数 人	給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備考
		報酬 (千円)	給料 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	6		26,320	21,139	47,459	8,553	56,012	
前年度	3		10,650	8,776	19,426	3,321	22,747	
比較	3		15,670	12,363	28,033	5,232	33,265	

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	住居手当 (千円)	地域手当 (千円)	単身赴任 手当 (千円)	特殊勤務 手当 (千円)	時間外勤務 手当 (千円)	休日勤務 手当 (千円)
	本年度	1,320	890				96	2,631	32
	前年度	240	370				54	1,651	12
	比較	1,080	520				42	980	20
	区分	夜間勤務 手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別 勤務手当 (千円)	期末勤勉 手当 (千円)	児童手当 (千円)	退職手当組 合負担金 (千円)	計 (千円)	
本年度				11,130	300	4,740	21,139		
前年度				4,250	300	1,899	8,776		
比較				6,880	0	2,841	12,363		

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数 人	給 与 費				法定 福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
本年度	6		26,320	21,139	47,459	8,553	56,012	
前年度	3		10,650	8,776	19,426	3,321	22,747	
比 較	3		15,670	12,363	28,033	5,232	33,265	

備考1 この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員(事業費支弁に係る職員を含む。)で予算の積算の基礎となったものについて記載したもの。

2 ()内は、短時間勤務職員について外書きしたもの。

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	住居手当 (千円)	地域手当 (千円)	単身赴任 手当 (千円)	特殊勤務 手当 (千円)	時間外勤務 手当 (千円)	休日勤務 手当 (千円)
	本年度	1,320	890				96	2,631	32
	前年度	240	370				54	1,651	12
	比 較	1,080	520				42	980	20
	区 分	夜間勤務 手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別 勤務手当 (千円)	期末勤勉 手当 (千円)	児童手当 (千円)	退職手当組 合負担金 (千円)		計 (千円)
	本年度				11,130	300	4,740		21,139
	前年度				4,250	300	1,899		8,776
比 較				6,880	0	2,841		12,363	

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額(千円)	増減事由別内訳(千円)		説明	備考
給料	15,670	給与改定による増減分	92		令和5年人事院勧告等に基づく給与条例の改正によるもの
		昇給に伴う増加分	6		1名分
		その他の増減分	15,572		
職員手当	12,363	制度改正に伴う増減分	298		令和5年人事院勧告等に基づく給与条例の改正によるもの(期末手当・勤勉手当の支給率の改定等)
		その他の増減分	12,065		

備考 上記の表には会計年度任用職員は含まない。

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

(単位:円)

区分		一般行政職
令和6年4月1日現在	平均給料月額	364,533
	平均給与月額	433,686
	平均年齢	47歳4ヶ月
令和5年4月1日現在	平均給料月額	294,233
	平均給与月額	358,827
	平均年齢	36歳11ヶ月

イ 初任給

(単位:円)

区分	一般行政職	国の制度
		行政職(一)
高校卒	166,600	166,600
大学卒	196,200	196,200

ウ 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和6年4月1日現在	1級		
	2級		
	3級	1	16.7
	4級	3	50.0
	5級	2	33.3
	6級		
	7級		
	計	6	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
一般 行政職	主事	主事	主任 主任主事	係長 主査 専門員	課長補佐 係長 主査	課長 主幹	部長

エ 昇給

区 分		合 計	代表的な職種 一般行政職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	6		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	6		
	号給数別内訳	2号給 (人)		
		3号給 (人)		
		4号給 (人)	6	6
		6号給 (人)		
	8号給 (人)			
比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	3	3	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	3	3	
	号給数別内訳	2号給 (人)		
		3号給 (人)		
		4号給 (人)	3	3
		6号給 (人)		
	8号給 (人)			
比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		

オ 期末・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月 分)	職制上の段階、職務 の級等による加算措 置	備 考
	6 月(月分)	12 月(月分)			
本年度	2.25	2.25	4.50	3 級 5% 4・5 級 10% 6・7 級 15%	一般行政職 の例
前年度	2.20	2.20 (2.30)	4.40 (4.50)	同 上	
国の制度	2.25	2.25	4.50		

※()内は、令和 5 年人事院勧告に基づく給与条例の改正後の支給率である。

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20 年勤続 の者 (月分)	25 年勤続 の者 (月分)	35 年勤続 の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特 例措置 (2%~20%加算)
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特 例措置 (2%~45%加算)

キ 地域手当

支 給 対 象 地 域	広島市	東京都特別区
支 給 率(%)	7.5%	20%
支 給 対 象 職 員 数(人)	—	—
国の指定基準に基づく支給率(%)	10%	20%

ク 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種
		一 般 行 政 職
給料総額に対する比率 (%)	0.21	0.21
支給対象職員の比率 (%) (令和 6 年 4 月 1 日現在)	100.0	100.0
代表的な特殊勤務手当の名称	市税等徴収事務職員	

ケ その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	—
住 居 手 当	同 じ	—
通 勤 手 当	同 じ	—

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(単位:千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	特定財源			下水道 使用料
						国 県 支出金	地方債	その他	
施設管理に係る業務	161,051	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	161,051			26,056	134,995
水質分析に係る業務	8,998	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	8,998			1,794	7,204
汚泥脱水に係る業務	21,279	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	21,279				21,279
脱水汚泥収集運搬に係る業務	70,535	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	70,535			31,841	38,694
脱水汚泥処分に係る業務	12,021	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	12,021				12,021
安芸高田市基幹システム使用料	1,815	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	1,815				1,815
下水道料金に係る業務	11,300	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	11,300				11,300
財務会計処理に係る業務	4,000	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	4,000				4,000
浄化槽管理に係る業務	212,049	令和5年度 ～ 令和5年度	-	令和6年度 ～ 令和6年度	212,049			131,534	80,515

令和6年度 安芸高田市下水道事業会計予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

資産の部

	千円	千円	千円	千円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		342,775		
ロ 建物	2,305,939			
建物減価償却累計額	<u>1,114,313</u>	1,191,626		
ハ 構築物	18,043,094			
構築物減価償却累計額	<u>5,828,301</u>	12,214,793		
ニ 機械及び装置	6,265,827			
機械及び装置減価償却累計額	<u>2,814,756</u>	3,451,071		
ホ 工具・器具及び備品	1,947			
工具・器具及び備品減価償却累計額	<u>1,759</u>	188		
ヘ 建設仮勘定		<u>0</u>		
有形固定資産合計			<u>17,200,453</u>	
固定資産合計				17,200,453
2 流動資産				
(1) 現金預金			175,843	
(2) 未収金			10,627	
(3) 貸倒引当金			△251	
(4) 前払金			0	
(5) その他流動資産			<u>1,000</u>	
流動資産合計				<u>187,219</u>
資産合計				<u>17,387,672</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための 企業債		<u>3,826,895</u>		
企業債合計			<u>3,826,895</u>	
固定負債合計				3,826,895
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための 企業債		<u>558,534</u>		
企業債合計			558,534	
(2) 未払金			1,660	
(3) 引当金			5,080	
(4) その他流動負債			<u>1,020</u>	
流動負債合計				566,294
5 繰延収益				
長期前受金			16,309,550	
収益化累計額			<u>5,662,056</u>	
繰延収益合計				<u>10,647,494</u>
負債合計				15,040,683
資本の部				
6 資本金				
(1) 自己資本金			<u>1,773,768</u>	
資本金合計				1,773,768
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		0		
ロ 補助金		129,820		
ハ その他資本剰余金		<u>2,027</u>		
資本剰余金合計			131,847	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金		0		
ロ 建設改良積立金		0		
ハ 修繕積立金		0		
ニ 当年度未処分利益剰余金		441,374		
(うち当年度純利益)		<u>179,263</u>		
利益剰余金合計			<u>441,374</u>	
剰余金合計				<u>573,221</u>
資本合計				<u>2,346,989</u>
負債資本合計				<u>17,387,672</u>

注 記 表

1 重要な会計方針に係る事項

(1) 地方公営企業会計改正後の基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産（リース資産を除く）

・建物 定額法

・その他 定率法

・主な耐用年数

建物 10～50年

構築物 10～50年

機械及び装置 8～20年

工具器具及び備品 4～40年

ロ 無形固定資産

・定額法

(3) 引当金の計上基準

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は退職組合納付金を充て、なお不足額が生じるときは一般会計でその金額を負担することとしているため、退職手当引当金は計上していない。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜処理方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。

3 その他の注記

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金2,010千円を取り崩すこととする。

令和5年度 安芸高田市下水道事業会計予定損益計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	<u>172,126</u>	172,126	
2 営業費用			
(1) 管渠費	18,481		
(2) 処理場費	195,763		
(3) 総係費	72,374		
(4) 減価償却費	353,728	<u>640,346</u>	
営業利益			△468,220
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	377,260		
(2) 長期前受金戻入	<u>211,274</u>	588,534	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	44,745		
(2) 雑支出	<u>6,860</u>	<u>51,605</u>	<u>536,929</u>
經常利益			68,709
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>1</u>	1	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>60</u>	<u>60</u>	<u>△59</u>
当年度純利益			68,650
前年度繰越利益剰余金			193,461
当年度未処分利益剰余金			<u>262,111</u>

令和6年度 安芸高田市下水道事業会計 予定開始貸借対照表

(令和6年4月1日)

資産の部

	千円	千円	千円	千円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		342,775		
ロ 建物	2,305,939			
建物減価償却累計額	<u>1,114,313</u>	1,191,626		
ハ 構築物	17,940,539			
構築物減価償却累計額	<u>5,277,974</u>	12,662,565		
ニ 機械及び装置	6,168,648			
機械及び装置減価償却累計額	<u>2,739,990</u>	3,428,658		
ホ 工具・器具及び備品	1,947			
工具・器具及び備品減価償却累計額	<u>1,759</u>	188		
ヘ 建設仮勘定		<u>0</u>		
有形固定資産合計			17,625,812	
固定資産合計				17,625,812
2 流動資産				
(1) 現金預金			52,177	
(2) 未収金			30,424	
(3) 貸倒引当金			△166	
(4) 前払金			0	
(5) その他流動資産			<u>1,000</u>	
流動資産合計				<u>83,435</u>
資産合計				<u>17,709,247</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良企業債		<u>4,080,295</u>		
企業債合計			<u>4,080,295</u>	
固定負債合計				4,080,295
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良企業債		<u>552,609</u>		
企業債合計			552,609	
(2) 未払金			55,089	
(3) 引当金			2,010	
(4) その他流動負債			<u>1,020</u>	
流動負債合計				610,728
5 繰延収益				
長期前受金			16,120,071	
収益化累計額			<u>5,269,573</u>	
繰延収益合計				<u>10,850,498</u>
負債合計				15,541,521
資本の部				
6 資本金				
(1) 自己資本金			<u>1,773,768</u>	
資本金合計				1,773,768
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		0		
ロ 補助金		129,820		
ハ その他資本剰余金		<u>2,027</u>		
資本剰余金合計			131,847	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金		0		
ロ 建設改良積立金		0		
ハ 修繕積立金		0		
ニ 当年度未処分利益剰余金		262,111		
利益剰余金合計			<u>262,111</u>	
剰余金合計				<u>393,958</u>
資本合計				<u>2,167,726</u>
負債資本合計				<u>17,709,247</u>

令和6年度 安芸高田市下水道事業会計予算説明書

収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	節	金額	備考
1. 事業収益				1,631,792	
	1. 営業収益			453,423	
		1. 下水道使用料		453,423	
			1. 下水道使用料	453,423	
	2. 営業外収益			1,178,368	
		1. 補助金		775,255	
			1. 他会計補助金	775,255	
		2. 長期前受金戻入		392,483	
			1. 長期前受金戻入	392,483	
		3. 雑収益		10,630	
			1. 雑収益	1	
			2. 消費税還付金	10,629	
	3. 特別利益			1	
		1. 過年度損益修正益		1	
			1. 過年度損益修正益	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	節	金 額	備考
1. 事業費				1,471,310	
	1. 営業費用			1,377,916	
		1. 管渠費		45,126	
			1. 光熱水費	17,741	
			2. 修繕費	16,270	
			3. 通信運搬費	3,773	
			4. 委託料	6,318	
			5. 賃借料	1,024	
		2. 処理場費		349,276	
			1. 備用品費	5,505	
			2. 光熱水費	60,606	
			3. 燃料費	92	
			4. 印刷製本費	27	
			5. 修繕費	2,750	
			6. 通信運搬費	717	
			7. 手数料	105,020	
			8. 委託料	174,517	
			9. 賃借料	42	
		3. 浄化槽費		254,265	
			1. 修繕費	23,172	
			2. 手数料	19,044	
			3. 委託料	212,049	
		4. 総係費		104,156	
			1. 給料	26,320	
			2. 手当	17,329	
			3. 賞与引当金繰入額	3,810	
			4. 法定福利費	8,553	
			5. 報酬	1,715	
			6. 旅費	110	
			7. 備用品費	368	

(単位 千円)

款	項	目	節	金額	備考
			8. 印刷製本費	272	
			9. 通信運搬費	800	
			10. 手数料	2,220	
			11. 委託料	41,969	
			12. 負担金	342	
			13. 保険料	263	
			14. 貸倒引当金繰入額	85	
		5. 減価償却費		625,093	
			1. 有形固定資産減価償却費	625,093	
	2. 営業外費用			82,931	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費		67,172	
			1. 企業債利息	66,132	
			2. 一時借入金利息	1,040	
		2. 消費税及び地方消費税		1,662	
			1. 消費税及び地方消費税	1,662	
		3. 雑支出		14,097	
			1. 雑支出	14,097	
	3. 特別損失			6,463	
		1. 過年度損益修正損		60	
			1. 過年度損益修正損	60	
		2. その他特別損失		6,403	
			1. その他特別損失	6,403	
	4. 予備費			4,000	
		1. 予備費		4,000	
			1. 予備費	4,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	節	金 額	備 考
1. 資本的収入				593,026	
	1. 分担金			27,200	
		1. 加入者分担金		27,200	
			1. 加入者分担金	27,200	
	2. 企業債			384,600	
		1. 企業債		384,600	
			1. 建設改良債	46,200	
			2. 資本費平準化債	338,400	
	3. 補助金			181,226	
		1. 国庫補助金		57,900	
			1. 国庫補助金	57,900	
		2. 県補助金		51,460	
			1. 県補助金	51,460	
		3. 他会計補助金		71,866	
			1. 他会計補助金	71,866	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	節	金 額	備 考
1. 資本の支出				851,786	
	1. 建設改良費			219,711	
		1. 処理場建設改良費		122,711	
			1. 工事請負費	28,711	
			2. 委託料	94,000	
		2. 管渠建設改良費		10,300	
			1. 工事請負費	10,300	
		3. 浄化槽整備費		86,700	
			1. 備用品費	348	
			2. 印刷製本費	1,284	
			3. 賃借料	544	
			4. 工事請負費	84,524	
	2. 企業債償還金			632,075	
		1. 企業債償還金		632,075	
			1. 企業債償還金	632,075	